

## 南相馬市と牧之原市の今後の交流に関する覚書

静岡県牧之原市は、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災の発災後、平成 24 年度から現在に至るまで福島県南相馬市に職員を毎年度派遣している。また、両市で実施される行事などに市長をはじめ職員及び市民が訪問しあうなど、さまざまな交流が実施され、さらに平成 28 年 9 月 27 日に災害時に人的、物的支援を行うことを目的とした災害時相互援助に関する協定を締結した。

両市は、風光明媚な海岸線を有していることから、サーフィン等のマリンスポーツにおける交流が可能である。ついては、両市においてマリンスポーツによる交流を進めて絆を深めるとともに、さらには 2020 東京オリンピックへの機運醸成及び両市の魅力を発信することを目的に、マリンスポーツや環境学習など幅広い市民交流を目指すことを宣言した。

なお、双方は、南相馬市文化スポーツ課と牧之原市外交スポーツ交流室を各々の窓口として協力体制を推進する。

本文は 2 通作成し、各 1 通ずつ保管され両書類は等しく基準とされる。

福島県南相馬市長

桜井 勝延

静岡県牧之原市長

西原 茂樹

平成 29 年 6 月 19 日 福島県南相馬市